

ノアンフェスティバル ショパン インジャパン ピアノコンクールについて よくある質問



項目	質問	回答
申込方法	要項の入手方法	ベヒシュタイン・ジャパン HP の第6回ノアンコンクールページからダウンロードください。難しい場合はベヒシュタイン・セントラム 東京もしくは事務局へお問合せ下さい。
	予選と本選の振り込みは一緒ですか。	予選と本選の振込は一緒ではありません。予選の振込期限は2026/12/13(日)です。 本選は2027/1/18(月)の予選結果発表後、本選通過者へ案内します。
	申込み内容(住所や連絡先)を変更したいのですが。	分かり次第、competition@bechstein.co.jpまたは 042-642-1040までご連絡ください。
	A部門と B部門の併願は出来ますか。	カテゴリーの併願は <u>不可</u> です。
曲について	本選の曲が決まっていないのですが。	予定でも良いので記入をお願いいたします。本選の曲変更は、原則 2027年2月末(予定)迄可能です。 但し、コンクール本選のチラシには以前の提出済みの曲目がかかることをご了承ください。
	本選の曲変更はいつまで可能ですか。	本選の曲変更は、原則 2027年2月末(予定)迄可能です。但し、コンクール本選プログラムには以前の提出済みの曲目がかかる場合がございますことをご了承ください。
	使用楽譜に指定はありますか。	エキエル版を推奨しますが、パデレフスキ版も可とします。
	曲のリピートの指定はありますか。	リピートに関して記載のある曲は、リピート無とします。 リピートに関して記載のない曲は、演奏時間内であれば、リピート有・無を任意とします。
	本選のA 部門②の任意の曲は、①の曲群から選ぶことができますか。	① で選択した曲以外を②で演奏することはできません。②は①に記載の曲以外から選曲ください。
	遺作を選択することは可能ですか。	要項に指定が無い限り、遺作も選択することは可能です。
	ワルツ、マズルカ、ノクターンの課題曲は作品番号全曲か、その中の1曲を演奏でしょうか。	課題曲は作品の中の1曲となります。(例 マズルカOp. 15 No. 1)
予選録画について	録画の環境、ピアノに指定はありますか。	録画環境は自宅、スタジオ、ホール全て可能です。環境によって結果が左右されることはありません。 録画用のピアノについてA部門はグランドピアノで演奏、B 部門もグランドピアノが望ましいですが、アップライトピアノでの演奏も可能です。ただし電子ピアノは不可です。

		録画は、スマートフォン、タブレット、ビデオカメラが可です。録画後 YouTubeに動画を限定公開でアップロードしURLを事務局までご送付ください。
	動画投稿が自分では難しいので、事務局のほうで録画をお願い出来ないか。録画業者を紹介いただけないか。	弊社では、 <u>2026年12月7日にベヒシュタイン・セントラム東京 スタジオBで DVD 録画会を開催予定</u> です。もしくは録画業者を紹介することも可能ですので、その場合は事務局へお尋ねください。
	予選動画は通して撮影しなければならないのでしょうか。	つなげて、別々でもどちらでも可能ですが、別々の場合は曲ごとに撮影日時・会場・URLの表記をお願いします。つなげた場合編集とはみなされませんのでご安心ください。
	予選曲の暗譜が間に合わないのですが、楽譜をみて演奏は可能ですか。	審査員のアンリ教授のご判断となりますが、暗譜でなくても動画をご送付ください。
	予選結果は電話で教えてもらえますか。	結果は 文書通達と HPでの発表のみ となります。
本選	会場に足台の用意はありますか。	足台については参加者自身でご用意ください。 設置も同伴者の方がおこなってください。演奏時間に足台の設置時間は含めませんが、予め早く設置できる様に準備をお願いいたします。
	曲の演奏順は指定がありますか。	演奏順は参加者の自由とします。ただプログラムにはその順で記載されますので、ご了承ください。 本選のタイムスケジュールは2027/3(予定)頃において、HP・メールにて掲載します。
	本選結果の時間まで残れないのですが、結果を電話で教えてもらうことは可能ですか。	発表前にお帰りになる際は事前または当日受付にてお申し出ください。 本選結果は閉会式・結果発表のライブ配信とHP、SNSでご覧いただけます。 また、弊社YouTubeチャンネルで本選期間中にライブ配信(アーカイブは期間限定です)を予定しておりますので、本選結果をこちらでもご覧いただけます。
その他	予選と本選は暗譜ですか。	審査員のアンリ教授のご判断となりますが、予選は暗譜でなくても動画をご送付ください。 本選は 原則、暗譜 です。
	予選、本選の講評は頂けますか。	予選は審査員のアンリ教授の講評コメントを参加者全員にお送りします。講評言語は英語と仏語から選択できます。(翻訳が必要な方は別途2,000円となります)本選の講評は特別ありませんが、結果発表後、懇親会等の場で直接お尋ねしていただくことは可能です。